

アクリシーラー NS

タイプ	無溶剤形エポキシ樹脂塗料				
特長	①無溶剤形塗料であり、有機溶剤中毒や溶剤による引火等の恐れがない。 ②重金属を含まず安全衛生的に優秀。 ③強靱で光沢のある平滑塗面。 ④アクリル樹脂形上塗塗料に直塗り可能。				
用途	没水、暴露部の重防食塗料、一般鋼材の防食				
塗料性状	混合比率（質量比） ・ 主剤：硬化剤 = 82：18 色 ・ ・ ・ ・ ・ ライトグレー 密度 ・ ・ ・ ・ ・ 1.50g/mL 容量NV（VS） ・ ・ ・ 100% 重量VOC ・ ・ ・ ・ ・ 0wt%（計算値） 塗付量（理論値） ・ ・ 225g/m ² 膜厚 ・ ・ ・ ・ ・ ウェット 150μm ドライ 150μm				
(D.F.T. 150μm)		15℃	20℃	25℃	30℃
乾燥時間	指触硬化	30時間 36時間	10時間 15時間	9時間 13時間	8時間 10時間
塗装間隔	最短 最長	36時間 *	15時間 *	13時間 *	10時間 *
可使時間		90分	60分	45分	30分
熟成時間			—	—	—
塗装条件	塗装方法 ・ ・ ・ ・ ・ エアレススプレー、はけ塗り、ローラー塗り 気象 ・ ・ ・ ・ ・ 温度：10℃以上、湿度：85%RH以下、表面温度：露点+3℃以上 エアレススプレー時 ・ 適正粘度：1.5~2.0Pa・s チップNo.：(GRACO) 517~621 二次(塗料)圧：23.5~33.4MPa ガン移動速度：60~80cm/秒 シンナー ・ ・ ・ ・ ・ エポキシ用シンナーA（洗浄用）、 希釈率：— 素地調整 ・ ・ ・ ・ ・ 新造・新設：造船所標準に準じます。販売店または弊社までお問い合わせ願います。 補修・保守：油分またはグリース等を除去し、塩分等は（高圧）清水洗いで、清浄にして乾燥させて下さい。発錆部・溶接部およびショップブライマーが損傷を受けた部分は、Sa2（ISO 8501-1:2007）または St3（ISO 8501-1:2007）に準じて処理して下さい。 水ブラスト：販売店または弊社までお問い合わせ願います。 素地調整の方法は、素地および期待・要求される防食性能に依ります。 適手下塗 ・ ・ ・ ・ ・ — 適手上塗 ・ ・ ・ ・ ・ アクリ700上塗ST、アクリ800上塗、エピコン上塗HB、エピコン上塗HB EX、ユニマリン、エバマリン				
使用上の注意	①* 塗装仕様書を参照して下さい。 ②2液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分攪拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分攪拌して下さい。 ③可使時間が短いので、必要量のみ調合、高温多湿・直射日光を避けてご使用下さい。 ④SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。				
荷姿	15kgセット（主剤12.3kg、硬化剤2.7kg） 2kgセット（主剤1.64kg、硬化剤0.36kg）				
危険物表示	【主剤】 / 【硬化剤】 消防庁登録記号 ・ ・ ・ 136505 / 136502 引火点 ・ ・ ・ ・ ・ 192℃ / 112℃ 消防法危険物区分 ・ ・ 第三石油類 / 第三石油類 爆発限界（体積%） ・ ・ 下限 —、上限 — 有機溶剤区分 ・ ・ ・ ・ ・ — / —				

アクリシーラー NS (2020年1月版)

備	考	①塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。 ②塗料密度は、製品サンプルの計算です(無希釈)。色相・ロット等により数値が若干変動する場合があります。 ③エアレスポンプ60:1以上、塗料ホース径4/8インチ、ガン手元ホース径3/8インチを推奨。
---	---	--

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。